

松本 和彦
高等司法研究科・教授

【研究】

今年度も科研プロジェクト「環境リスク・マネジメントの統治論と権利論」に従事し、論説を3本公表した。また、依頼された判例評釈を3本公表した。関西大学法科大学院との連携講義「憲法発展演習」の共同運営者の先生方とともに、法学セミナー誌上で座談会を2回行い、いずれも同誌上で公表された。

【教育】

高等司法研究科、法学研究科及び法学部において、憲法及び環境法の授業を担当した。授業は対面で行ったが、録画した授業内容をオンデマンドで視聴できるようにした。関西大学法科大学院との連携講義である「憲法発展演習」においては、阪大・関大の教員が協力して授業を運営した。ここでは関西大学の施設を利用できたこともあり、ハイフレックス方式での授業になった。

【管理運営】

高等司法研究科長として、研究科の管理運営に当たった。高等司法研究科長に割り当てられた全学の業務として、室長の立場で法務室の運営に当たった。また、法務室長の業務として、ハラスメント対策会議に参加し意見形成に関与した。

【社会貢献】

高槻市の行政不服等審査会では、会長として、当該条例の運用に携わった。税務大学校、奈良市役所及び香芝市役所において、公務員研修の講師を務めた。日本公法学会の監事及び、環境法政策学会の理事を務めた。